

講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム		
実施日時	令和元年12月 4日（水） 14:40 ～ 16:10	
実施場所	機械工学科1年教室	
実施形態	①講義・講演	
対象学生	機械工学科 1年 42名（43名中 1名欠席）	
担当者	鹿児島高専	企業・団体等
	地域共同テクノセンター センター長 教授 宮田 千加良 一般教育科 教授 篠原 学	所属：国分電機株式会社 役職：技術部 次長 氏名：堀内 俊郎 氏
実施内容	<p>機械工学科の1年生に向けて、国分電機株式会社技術部次長の堀内様より特別講義を行っていただいた。</p> <p>講義の前半は、国分電機株式会社の会社概要の紹介を中心に、製品の開発、製造、品質管理に関わる様々な事柄を説明していただいた。学校の授業だけでは知ることが難しい内容で、学生からも多くの質問が出されていた。</p> <p>続いて、主力製品であるLED照明について、LEDの発光原理や色の種類、家庭用の照明として使用するための技術的な特徴などのお話があった。製品開発において新たに考案された技術について特許を取得することの重要性など、開発の現場ならではの貴重なコメントをいくつも聞くことができ、学生たちにとってたいへん有意義な講義であった。</p>	
	  	